

用 語 集

頭文字	用 語	注 釈
あ行	赤ちゃんの駅	おむつ替えや授乳ができる専用スペースを設置し、外出中の乳幼児を持つ保護者が安心して利用できる施設。
	空家バンク	中山間地域の空家の有効活用を通じ、定住と地域の活性化を図る取組。
	インフラ	インフラストラクチャーの略。都市の基盤となる道路、鉄道、上下水道、電気、通信などの施設。
	一時預かり保育	保護者の急用やリフレッシュ、短時間の仕事等、理由を問わず、日常的な保育とは別に一時的に子どもを預けることができる保育サービス。
	一次・二次救急医療	緊急度や重症度に応じた医療体制の一環で、一次救急では軽症の患者を対象とし、診療所や休日・夜間診療所が対応する。二次救急では入院や手術が必要となる中等症以上の患者を対象とし、地域の中核病院が対応する。
	入込客数	特定の観光地や地域に訪れる観光客の総数。地域の観光動向を把握し、観光施策の効果を評価するための重要指標となる。
	インバウンド	外国から日本を訪れる旅行客や観光のこと。地域経済の活性化や国際交流の促進に重要な役割を果たす。
	ウェルビーイング	身体的・精神的・社会的に良い状態にあることをいい、短期的な幸福のみならず、生きがいや人生の意義など将来にわたる持続的な幸福を含むもの。また、個人のみならず、個人を取り巻く場や地域、社会が持続的に良い状態であることを含む包括的な概念。
	雨水排水ポンプ	大雨や台風などにより増加した雨水を迅速に排水するための装置。下水道や河川への水の流出を助け、浸水や洪水を防ぐ役割を果たす。主に低地や排水能力が不足している地域で使用する。
	エビデンス	意思決定や政策策定の根拠となる客観的なデータや情報のこと。科学的・統計的な裏付けを意味する。
	エンディングノート	自分の終末期や死後に備え、希望や情報(医療、介護、葬儀、財産等)を記載するノート。家族や親しい人々に自分の意思を伝えるためのツール。
	エンディングサポート	人生の最期を迎える際の準備や手続きを支援するサービス。医療、介護、法的な手続き、葬儀などに関する相談や情報提供を行い、本人や家族が安心して終末期を過ごせるようにする。
	温室効果ガス	二酸化炭素(CO ₂)、メタン(CH ₄)、一酸化二窒素(N ₂ O)など、地球の大気中で温室効果をもたらす、地表の温度を上昇させる気体の総称。気候変動や地球温暖化の主要な原因とされる。
か行	お出かけ交通	鉄道・バスを利用しにくい地域における交通手段として、既存の地域公共交通との競合が発生しないよう一定の範囲に制限しながら、地域の特性や実情に応じて運行を確保するもの。
	関係人口	特定の地域に定住はしていないが、観光や仕事、ボランティアなどを通じてその地域と継続的に関わりを持つ人々。地域の活性化や支援に貢献し、地域社会との交流を深める存在として重要視される。
	カーボンニュートラル	二酸化炭素(CO ₂)などの温室効果ガスの排出量を実質的にゼロにすること。排出された温室効果ガスを削減するだけでなく、植林や再生可能エネルギーの利用などを通じて、排出された量と同等の温室効果ガスを吸収・除去することで達成できる。

頭文字	用 語	注 釈
か行	かかりつけ医	日常的な健康管理や軽度の病気の診療、健康相談を担当する身近な医師。患者の病歴や生活背景を理解しており、専門的な治療が必要な場合には適切な医療機関への紹介も行う。
	回復期(治療)	急性期治療が終了し、病状が安定した後に行うリハビリテーションや機能回復を目的とした治療。患者の自立支援と社会復帰をめざす。
	介護予防	高齢者が要介護状態に陥るのを防ぐために実施される、運動や栄養、社会参加などを通じた健康維持・増進を目的とする取組。元気な生活を長く続けるための支援活動をさす。
	間伐	森林の健全な成長を促進するために、過密状態にある樹木を適切に間引く作業。これにより光や栄養が行き渡り、森林の質と防災効果が向上する。
	観光消費額	観光客が旅行先で宿泊、飲食、土産などに支出する金額の総額。地域経済に与える経済効果を測る指標として重要。
	環境負荷	人間の活動が自然環境に与える影響の総体。資源の消費や廃棄物の排出にともない、生態系の破壊や気候変動、大気・水質の汚染などを引き起こす。
	書かない窓口	各種証明発行から印鑑登録、住民異動届に関する書類について、窓口での聞き取りにより職員が申請書の作成を支援するもの。印字された内容の確認と署名のみで申請ができる。
	課題発見型インターンシップ	長期間にわたり業務を体験し、様々な課題を実習員自らが実感・発見することにより、働く魅力を発見してもらうためのインターンシップ。
	学級満足度尺度調査(Q-U)	児童・生徒が自分の所属する学級や教室環境に対して感じる満足度を測定する調査。教育の質向上と学級運営の改善を目指し、児童・生徒の意見や感想を収集・分析する。児童生徒が、自分の所属する学級や教室環境に対して感じる満足度を測定する調査のこと。個々の児童生徒の実態を把握するとともに、学級集団の課題等を明らかにし、実態に応じた指導の充実や改善を図る。
	急性期(治療)	病気やけがの発症直後に行う、症状が急速に進行する期間に行われる治療。迅速な対応が求められ、生命の危機を回避し病状を安定させることを目的とする。
	共助	地域社会や組織内で、住民やメンバーが互いに協力し合い、助け合うことにより、課題を解決し、安心・安全な生活環境を支える仕組み。自主防災活動やボランティア活動などが例として挙げられる。
	緊急輸送道路	災害直後から、避難・救助をはじめ、物資供給等の応急活動のために、緊急車両の通行を確保すべき重要な路線で、高速自動車国道や一般国道及びこれらを連絡する基幹的な道路。
	キャッシュレス決済	現金を使用せずに取引を行う支払い方法のこと。クレジットカード、デビットカード、電子マネー、QRコード決済などが含まれる。利便性が高く、支払い手続きの簡略化やポイント還元といったメリットがある。
	くるみん認定	子育てサポート企業として、次世代育成支援対策推進法に基づき、一定の基準を満たした企業に対して厚生労働大臣から与えられる認定。

付 属 資 料

頭文字	用 語	注 釈
か行	高齢化率	総人口に占める65歳以上の高齢者の割合を示す指標。この割合が高くなるほど、その地域の高齢化が進んでいることを意味する。
	コミュニティ・スクール	地域住民や家庭と連携し、地域全体で子どもたちの教育を支える学校のこと。地域社会と一体となって教育活動を行い、地域の課題解決や活性化にも寄与する。学校と保護者や地域住民等がともに知恵を出し合い、学校運営に意見を反映させることで、協働しながら子どもたちの豊かな成長を支え、「地域とともにある学校づくり」を進める法律に基づいた仕組みのこと。
	耕作放棄地	以前は耕作されていたが、現在は何らかの理由で放棄され、作物が栽培されていない土地。農地の有効利用や地域の景観維持、農業振興の観点からの対応が求められる。
	交流人口	松阪市を訪れる観光客やビジネス客など、滞在時間は短いが市外から継続的に訪れる人々の総称。地域の活性化と経済発展に寄与する重要な指標。
	コミュニティセンター	住民が地域の特性に応じた主体的な地域づくりを実践するための自主的な活動や交流の場を提供するとともに、地域づくり活動支援、生涯学習の普及振興及び住民の福祉増進に寄与するための地域づくり活動の拠点施設。
	国宝	重要文化財のうち世界文化の見地から価値の高いもので、たぐいえない国民の宝たるものとして、国が指定した有形文化財のこと。
	公助	国や自治体などの公的機関が、災害や困難な状況に直面した市民を支援するために行う援助や対策。社会全体で支え合う仕組みを通じて、市民の安全と生活を守ることを目的とする。
	コミュニティ交通	地域住民の生活を支えるために、主に自治体や地域団体が運営する小規模な公共交通サービス。住民のニーズに対応したきめ細やかな運行が特徴で、高齢者や交通弱者の移動手段として重要な役割を果たす。
	コンビニ交付	マイナンバーカードと全国のコンビニエンスストア等のキオスク端末(マルチコピー機)を利用して、市区町村が発行する各種証明書が取得できるサービス。
	高付加価値化	製品やサービスに独自性や品質の高さを加えることで、従来よりも高い価値を提供し、競争力を強化すること。
	固定的性別役割分担意識	性別に基づき、男性は仕事、女性は家庭といった特定の役割を担うべきだとする考え方や価値観。
	5類感染症	感染症法に基づく感染症の分類の一つ。患者数の把握や医療提供のための調査対象となる感染症で、インフルエンザや風疹などが含まれる。流行状況を監視し、一般の予防を促進するために必要な情報を収集する。
	合計特殊出生率	1人の女性が一生の間に産む子供の平均数を示す指標。人口の増減や将来的な社会構造の変化を予測するための重要なデータで、少子化対策や社会保障政策の策定に活用される。
さ行	3R	リデュース(無駄なごみの量をできるだけ少なくする)、リユース(一度使ったものをごみにせず何度か使う)、リサイクル(使い終わったものをもう一度資源に戻して製品をつくる)。
	サービスデザイン	お客様のニーズや期待に応じたサービスを設計・改善するプロセスのこと。ユーザー体験の向上や効率的なサービス提供を目指し、サービス全体の構造や運営方法を検討することにも含まれる。
	サブスク	サブスクリプションの略。定期的な料金を支払うことで、商品やサービスを継続して利用できる契約方式。音楽や映像配信など、多様な分野で利用されている。

頭文字	用 語	注 釈
さ行	サービス付き 高齢者向け住宅	高齢者が安心して暮らせるよう、バリアフリー構造や緊急時対応サービスなどの生活支援サービスを備えた賃貸住宅。
	産業支援センター	市内の中小企業・小規模事業者を支援する産業支援拠点。中小企業や小規模事業者等の方々が抱える課題等の解決のための相談に対応する。
	サプライチェーン	製品やサービスが原材料の調達から最終消費者に届くまでの過程で関与する企業や組織の流れ。各段階での生産、加工、輸送、販売などが連携し、効率的かつ効果的に製品を供給するための体系。
	産学官金	産業界(企業)、学術機関(大学など)、行政機関(政府や自治体)、金融機関が連携し、地域や社会の発展や課題解決をめざす協力体制。技術革新や地域振興、産業の競争力強化などが主な目的。
	再生可能エネルギー	自然界で絶えず補充されるエネルギー源を利用して生成されるエネルギー。太陽光、風力、水力、地熱、バイオマスなどが含まれ、環境負荷が少ない。
	3切り運動	食品ロス削減と生ごみ処理の課題を解消するため、買ったものをすべて使い切る「使い切り」、食べ物を残さず食べる「食べ切り」、生ごみの水を切る「水切り」に取り組むこと。
	3010運動	宴会や会食での食べ残しを減らすため、食事の開始30分と、終了前の10分は食べることに専念する時間をつくる運動。
	サウンディング型 市場調査	行政機関が公共事業や施設の運営に関する計画を進める際、事前に民間事業者や市民の意見や提案を収集する手法。
	在宅医療	患者が自宅で療養しながら、医師や看護師が訪問して行う医療サービス。高齢者や慢性疾患患者に対し、診療やリハビリ、ケアを提供する。
	財源確保	地方自治体が公共サービスと行政運営に必要な資金を確保すること。
	システムエンジニア	SEとも言う。コンピュータシステムの設計、開発、運用、保守を行う技術者。顧客の要件を分析し、システムの仕様を決定して実装する役割を担う。
	新型コロナウイルス 感染症	SARS-CoV-2ウイルスによって引き起こされる感染症。発熱、咳、呼吸困難などの症状があり、重症化すると肺炎を引き起こす。2020年初頭から世界的に流行し、経済活動や日常生活に大きな影響を与えた。
	指定管理者制度	自治体が設置する公共施設の管理運営を、民間企業やNPO等の指定管理者に委託する制度。施設の効率的な運営とサービス向上をめざす。
	シビックプライド	地域に誇りと愛着を持ち、その発展や魅力向上に積極的に関わろうとする意識。
	森林の収穫期	森林において、樹木が一定の成長を遂げ、木材として利用可能な大きさや品質に達した時期。適切な時期に伐採し、資源として活用することで、森林の健全な管理と次世代の育成が促進される。
	森林の公益的機能	森林が持つ環境保全や生活基盤の安定に寄与する役割。具体的には、水源涵養、土砂流出防止、気候緩和、炭素吸収、生物多様性の保全など、多岐にわたる社会的および環境的な価値を提供する機能をさす。
	主伐	森林資源の最終収穫を目的として、成熟した樹木を計画的に伐採する作業。森林の更新と持続可能な利用を促進するための重要な管理活動。

付 属 資 料

頭文字	用 語	注 釈
さ行	小規模事業者	従業員数や売上高が一定基準以下の小規模な事業を営む者で、地域密着型の経営を行い、地域経済の基盤を支える存在。
	省エネ最適化診断	建物や施設のエネルギー使用状況を分析し、無駄を減らし効率化を図るための診断。その結果に基づいて、省エネ対策や改善策を提案することを目的とする。
	省エネ設備	エネルギー使用量の削減や効率的な利用を目的とした装置やシステム。具体例として、高効率照明、断熱材、エネルギー管理システムなどがある。
	就職マッチング支援サイト	求職者と企業を結びつけるためのオンラインプラットフォーム。求人情報の提供や応募機能を通じて、効率的な就職活動を支援し、雇用促進をめざす。南三重地域就労対策協議会として「南三重就活ナビ」というサイトをたちあげている。
	就労の広場	松阪市とハローワーク松阪が共同で設置する、就職や転職を支援するための拠点。求人情報の提供、キャリア相談、職業訓練情報の紹介などを通じて、地域住民の就労支援を行う。
	市民活動センター	松阪を中心にボランティアやNPO(非営利組織)など、公益的な活動をする市民を分野や領域を越えて支援することを目的に設置された市民活動の拠点施設。市民活動に関する情報収集やネットワーク形成の場として利用できる。
	集落機能	住民の生活基盤を支えるために集落が持つ基本的な機能のこと。これには、住居、社会福祉、教育、経済活動、交通インフラ、防災体制などが含まれ、地域住民の安定した生活を維持・発展させる役割を果たす。
	指定文化財	文化財保護法に掲げる文化財として掲げる、有形文化財・無形文化財・民俗文化財・記念物・伝統的建造物群・埋蔵文化財・文化財の保存技術の中で、国や県及び市町村にとって特に重要なものについて、国や県及び市町村が指定を行って指定文化財として保護の対象としているもの。
	食品ロス	まだ食べられるのに捨てられてしまう食品のこと。生産から消費に至る過程で発生し、資源の無駄遣いや環境負荷の増加を引き起こす社会問題。削減は持続可能な社会の実現に重要である。
	社会福祉士	さまざまな理由で日常生活を営むのに支障がある方の福祉に関する相談に応じ、専門的知識及び技術をもって助言等を行ったり、福祉医療関係者との調整等を行う、法令に基づく資格を持った方。
	人口置換水準	国や地域の人口を維持するために必要な合計特殊出生率をさす。通常は2.1程度とされ、この水準を下回ると長期的には人口が減少する。
	自治体情報システム標準化	地方自治体が利用する情報システムの仕様や運用手続を統一化し、効率的かつ高品質な行政サービスを提供するための取り組み。システムの互換性を高め、コスト削減やデータの共有促進が図られる。
	重層的支援体制整備事業	多様な福祉ニーズに対応するための包括的な支援体制の整備事業。地域の福祉サービスを効率的に連携させ、高齢者や障害者、子育て世帯など、各層の市民が必要とする支援を提供し、社会的課題の解決を図る。
	事業承継	企業や事業の経営権を、後継者(親族、従業員、第三者など)に引き継ぐこと。後継者の育成や円滑な移行を進め、企業の持続的発展を図るために行われる。
	住民自治協議会	松阪市内の各地区に設置された、住民が主体となって地域の課題解決や活動を行う協議体。地域の実情に応じた計画の策定や実施を通じて、地域づくりの推進に努める。

頭文字	用 語	注 釈
さ行	情報格差	デジタル・デバイド(Digital Divide)。インターネットやコンピューターなどの情報技術へのアクセスや利用能力の違いから生じる、情報の入手や活用の機会の差。これにより、教育、経済、社会参加などの面で格差が広がることが懸念されている。
	重要文化財	文化財保護法に掲げる文化財のうち、「建造物、絵画、彫刻、工芸品、書跡、典籍、古文書その他の有形の文化的所産で我が国にとって歴史上又は芸術上価値の高いもの。」や「考古資料及びその他の学術上価値の高い歴史資料」などの有形文化財の中で、重要なものとして国が指定した有形文化財のこと。
	自助	災害や困難な状況において、自分自身や家族の安全を確保するために主体的に行動し、必要な対策を講じること。自らの責任に基づいて準備や対応を行う姿勢をさす。
	鈴の音バス	松阪市が運営するコミュニティバス。市内各地域を結び、住民の利便性向上と交通手段の確保を目的として運行されている。
	生産年齢人口	経済活動に従事することが期待される15歳から64歳までの年齢層に属する住民の数をさす。地域の労働力や経済力を示す重要な指標であり、政策や計画策定の基礎データとなる。
	生成AI	人工知能の一分野で、テキスト、画像、音声などの新しいコンテンツを自動的に生成する技術。自然言語処理や創造的なタスクに利用され、効率化や新しいサービスの提供に寄与する。
	生活習慣病	不適切な生活習慣が原因で発症する病気の総称。主に食事、運動、喫煙、飲酒などが影響し、糖尿病、高血圧、脂質異常症などが含まれる。予防には生活習慣の改善が重要である。
	成年後見	判断能力が不十分な成人を支援する制度。成年後見人が法的に代理や補佐を行い、本人の財産管理や契約手続きをサポートすることで、生活の安定と権利保護を図ることを目的とする。
	ゼロカーボン	人間活動による二酸化炭素(CO ₂)排出量を実質的にゼロにすること。再生可能エネルギーの利用、エネルギー効率の向上、カーボンオフセットなどの方法を通じて、温室効果ガスの排出を削減し、気候変動の影響を抑えることを目的とする。
	全国学力・学習状況調査	文部科学省が全国の小中学生を対象に実施する学力テストと学習環境調査。児童・生徒の学力や学習状況を把握し、教育施策の改善に役立てることを目的としている。義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況等に役立てることを目的としている。
た行	素材生産量	森林から伐採される木材などの生産量を示す指標。一般には丸太やチップなどの形態で計測され、林業の生産活動や経済的な動向を把握するために用いられる。
	待機児童	認可保育園や認定こども園等の保育施設に入園申し込みをしているにもかかわらず入園ができず、入園待ち(待機)している状態の児童。
	タブレット	タッチスクリーンを搭載し、携帯性と操作性に優れた薄型の携帯端末。インターネット閲覧、電子書籍の読書、動画視聴、アプリケーションの利用など、多様な用途に使用される。スマートフォンより大きく、ノートパソコンよりも軽量で使いやすい。
	太陽光発電	太陽の光を利用して電気を生成する発電方式。太陽電池パネルを用いて光エネルギーを直接電気エネルギーに変換するため、再生可能エネルギーの一つとされ、環境に優しい。また、温室効果ガスの排出削減に寄与する。

付 属 資 料

頭文字	用 語	注 釈
た行	脱炭素	温室効果ガスの排出を大幅に削減し、実質的にゼロにすることをめざす取り組み。主に二酸化炭素(CO ₂)の削減を指し、再生可能エネルギーの利用やエネルギー効率の向上、持続可能なライフスタイルの推進などが含まれる。
	ダブルケア	一人の介護者が子育てと高齢者の介護を同時に行う状況。少子高齢化の進行に伴い、家庭内での負担が増加し、社会全体での支援や対策が求められている。
	地域包括ケアシステム	地域の実情に応じて、高齢者が住み慣れた地域で安心して生活が続けられるよう、医療、介護、予防、住まい、生活支援が一体となって提供される仕組み。
	超高齢社会	総人口に占める65歳以上の高齢者の割合が21%を超える社会のこと。高齢者の増加に伴う社会保障や医療、福祉などの広範な課題への対応が求められる。
	地域学校協働活動	地域住民や団体と学校が協力し、教育環境の充実や地域社会の活性化を図るための活動。地域資源を活用し、児童・生徒の学びと成長を支援する。地域住民、学生、保護者、NPO、民間企業、団体・機関等の幅広い地域住民等の参画を得て、地域全体で子どもたちの学びや成長を支えるとともに、「学校を核とした地域づくり」をめざして、学校と地域が相互にパートナーとして連携・協働して行う活動のこと。
	地域共生社会	制度・分野ごとの『縦割り』や「支え手」「受け手」という関係をを超えて、地域住民や地域の多様な主体が参画し、人と人、人と資源が世代や分野を超えてつながることで、住民一人ひとりの暮らしと生きがい、地域をともに創っていく社会。
	チームオレンジ	認知症のひととその家族を支えるために、地域住民や専門家が協力し合うサポートチームのこと。
	中小企業	資本金や従業員数などが一定規模以下の企業で、地域経済の活性化や雇用創出に重要な役割を果たす事業体。
	チャレンジショップ	起業家や新規開店をめざす事業者が一定期間、低リスクでビジネスを試せる実店舗の場。
	地域おこし協力隊	松阪市が地方創生を促進するため、他地域からの移住者を募集し、地域資源の活用や地域活動への参画を通じて地域の活性化を図る取り組み。
	地区防災計画	地域住民が主体となって策定する、防災対策の計画。災害発生時における被害の軽減や迅速な対応を目的とし、住民同士の協力体制や避難経路、必要な物資の確保など、地域に特化した具体的な防災活動を定める。
	地球温暖化	温室効果ガスの増加により、地球全体の平均気温が上昇する現象。気候変動や海面上昇、生態系への影響など、さまざまな環境問題を引き起こす原因とされる。
	地区計画制度	既存の都市計画を前提に、ある一定のまとまりを持った「地区」を対象に、その地区の実情に合ったよりきめ細かい規制を行う制度。
	テレワーク	インターネットなどの情報通信技術を利用し、自宅など職場以外で仕事をする勤務形態。柔軟な働き方を実現し、通勤時間の短縮やワークライフバランスの向上に寄与する。
	デジタル・デバイド(Digital Divide)	インターネットやコンピューターなどの情報技術へのアクセスや利用能力に差があることから生じる、情報やサービスへのアクセスの不平等。これにより、教育、経済活動、社会参加などにおいて格差が広がることが懸念されている。
	電子図書	デジタル形式で提供される図書や書籍のこと。コンピュータやスマートフォン、タブレットなどの電子機器で閲覧することができ、多くの場合はインターネットを通じて入手する。利便性や携帯性に優れており、紙の書籍とは異なる読書体験を提供する。

頭文字	用 語	注 釈
た行	デマンドバス	乗客の需要に応じて運行される予約制のバスサービス。特定のルートではなく、乗客の希望する地点間を柔軟に結ぶため、通常の路線バスよりも利便性が高い。高齢者や交通弱者を含む市民の移動支援を目的としている。
	特定健康診査	40歳から74歳を対象とした、生活習慣病の早期発見と予防を目的とする健康診査。血圧、血糖値、コレステロールなどの数値を測定し、必要に応じて保健指導が行われる。健康保険加入者が対象で、メタボリックシンドロームの予防に重点が置かれている。
	特産松阪牛	松阪牛の中でも、兵庫県産の子牛を導入し、松阪市周辺で900日以上長期にわたり肥育された牛。きめの細かいサシ(霜降り)が特徴。
	トレイルラン	自然の中に設定された舗装されていない山道や森、小径などを走るランニング競技。体力と自然環境への適応能力を競い、観光促進や地域活性化の手段としても注目されている。
	特殊詐欺	電話やハガキ等で親族や公共機関の職員等を名乗って被害者を信じ込ませ、現金やキャッシュカードをだまし取ったり、医療費の還付金が受け取れるなどと言ってATMを操作させ、犯人の口座に送金させる等の犯罪。具体例としては、オレオレ詐欺、還付金詐欺などが含まれる。
	特定都市河川	都市部で洪水の被害を防ぐために、著しい浸水被害が頻発する特定の河川流域において管理や整備が行われる河川。特定都市河川浸水被害対策法の規定に基づき、国や地方自治体が指定し、防災対策や都市計画において重要な役割を担う。
な行	ナッジ	ナッジとは、人々の行動を自然に促すための軽い介入や提案をさす。強制や命令ではなく、選択肢を工夫することで、望ましい行動を取るように導く手法。
	南海トラフ地震	日本列島の南側に位置する南海トラフに沿って発生する大規模な地震の総称。歴史的に約100年から150年周期で発生し、巨大な被害をもたらす可能性がある。
	認知症高齢者等個人賠償責任保険	認知症などにより判断能力が低下した高齢者が他人に損害を与えた場合、その賠償責任を補償する保険。
	担い手	地域や産業の将来を支える役割を果たす主体的な人物や組織。特に農業では、次世代の農業経営を担う農家や法人をさすことが多い。
	年齢3区分人口	人口を生産年齢人口(15歳から64歳)、年少人口(0歳から14歳)、老年人口(65歳以上)の3つの年齢区分に分けたもの。社会保障や経済政策の基礎データとして用いられる。
	年少人口	0歳から14歳までの年齢層に属する住民の数をさす。地域の将来を担う子どもの数を示す重要な指標であり、教育や福祉政策の基礎データとなる。
	農地集積	効率的な農業経営を実現するために、分散した農地を一つの農家や法人に集めること。農業生産の規模拡大や経営の効率化をめざして行われる。
は行	働き方改革	労働環境の改善や労働生産性の向上を目指し、多様で柔軟な働き方を推進する取り組み。具体的には、長時間労働の是正、テレワークの推進、育児・介護と仕事の両立支援などが含まれる。
	8050世帯	80代の親と自立できない事情を抱える50代の子による世帯をさす。こうした親子が社会から孤立する問題のこと。
	ハンズオン支援	専門家が企業に対して、実務に即した具体的な方法やノウハウを直接指導する支援。現場での実践的なサポートを通じて、問題解決や業務改善、成長促進を図る。

付 属 資 料

頭文字	用 語	注 釈
は行	パーパス経営	企業等が単なる利益追求にとどまらず、社会的使命や存在意義(パーパス)を明確にし、その実現に向けた経営を行うスタイル。持続可能な社会の実現やステークホルダー（行政運営に関する関係者）との共感を重視する。
	非構造部材	建物の主要な荷重を支える役割を持たない部材。内装材や設備、仕上げ材などが該当し、建物の機能や美観を維持するための要素となる。
	ひきこもり	何らかの生きづらさを抱え、家族を含む他者との交流が限定的または希薄な状態にある方。社会的および精神的な支援が必要となる場合も多い。
	樋門	大雨、台風および津波等の異常気象時に海水や本流からの逆流を防ぎ、増水した内水を排除するために設置された門。水位調整や水量管理を行い、洪水の対策としても重要な役割を果たす。
	病児・病後児保育	病气中または病气回復期にある乳幼児及び小学校6年生以下の児童を、一時的に預かり保育するサービス。
	不登校児童・生徒	何らかの理由で学校に登校しないあるいはできないため、年間30日以上欠席している児童や生徒(病气や経済的な理由による者を除く)。
	フッ化物洗口	虫歯予防を目的として、フッ化物を含む溶液で定期的に口をすすぐ方法。歯のエナメル質を強化し、虫歯の発生を抑制する効果がある。
	福祉まるごと相談室	松阪市が設置する「健康と福祉」に関する総合相談窓口。身近な地域(概ね中学校区に1か所)において、どのような困りごとでも相談できる機関であり、必要な支援やサービスへのつなぎを行う。また地域共生社会を目指した支え合いの地域づくりを推進する役割も担っている。
	福祉避難所	災害時に一般の避難所での生活が困難な高齢者や障がい者など、特別な支援が必要な人々のために設けられる、専門的な支援や設備が整った避難施設。
	ふるさと納税 (ふるさと応援寄附金)	納税者が応援したい地方自治体に寄附を行う制度。寄附額に応じて所得税や住民税が控除され、多くの場合、返礼品として地域特産品が送られる。地方公共団体の財政支援と地域活性化を目的とする。
	不法投棄	廃棄物を適正に処理せず、みだりに道路や山林、空き地等(自分の占有地、管理地を含む。)に捨てる行為。環境汚染や景観の悪化を引き起こし、地域の安全や衛生に重大な影響を与える。
	ブランディング	企業や組織、商品などの独自の価値やイメージを確立し、消費者や市民に一貫したメッセージを伝える活動。信頼や共感を醸成し、ブランドの認識や評価を高めるための戦略をさす。
	プロモーション	商品やサービス、あるいは地域やイベントなどの認知度を高め、需要や関心を喚起するための活動や戦略。広告、広報活動、キャンペーンなどを通じて行われる。
	ヘルプマーク	援助や配慮を必要とする方が周囲にそのことを知らせるためのマークで、妊娠初期の女性や内部障がい、難病のある方などが対象。
	返礼品	ふるさと納税制度において、寄附を行った納税者に対して自治体が感謝の意を込めて贈る品物。地域の特産品や名産品が主に選ばれる。
	ペアレント・トレーニング	親が子育てに必要なスキルや知識を習得するための教育プログラムで、親子のコミュニケーションや問題解決能力を向上させることを目的とする。
	放課後児童クラブ	小学校の放課後に、保護者が仕事などで家庭にいない児童を対象に、安全で健全な居場所を提供する施設や活動のこと。

頭文字	用 語	注 釈
は行	法定雇用率	国が企業や自治体に対して義務付けている、一定割合の障がい者を雇用する基準のこと。企業は従業員数に応じて、定められた割合の障がい者を雇用しなければならず、障がい者の雇用促進と職業安定を図る目的がある。
ま行	松阪版ネウボラ	フィンランド語で「相談・助言の場」という意味で、フィンランドでは子育て家族の支援制度で地域におけるワンストップ拠点を「ネウボラ」と呼んでいる。「松阪版ネウボラ」では、健やかな子育てができるように関係各課が連携し、妊娠・出産・子育て期の途切れない支援をめざす。
	慢性期(治療)	長期間にわたり進行する疾患に対する治療で、患者の症状管理や生活の質を向上させることを主眼とした医療サービス。
	松阪ブランド認定制度	「松阪」にこだわりをもって市内で生産、製造、加工などを行う方から、ブランド認定申請を受け付け、厳正な審査を経て「松阪ブランド」として認定する。松阪自慢の品の拡大と、さらなる質の向上、地元産業等の活性化を図ることを目的としている。
	松阪牛個体識別管理システム	松阪牛の生産履歴や流通経路を一元管理するシステムで、生産者情報や飼育履歴、出荷情報などをデータベース化することで、品質保証と消費者への信頼提供を目的としている。
	松阪茶	松阪市は、県内有数の深蒸し煎茶の産地であり、飯南・飯高地域を中心として栽培される上質な深蒸し煎茶を「松阪茶」としている。
	松阪市香肌地域づくり協同組合	松阪市の中山間地域で、人手不足に悩む事業者の人材派遣を行う協同組合。生活するために必要な働く場所を提供している。
	松阪ナビ	松阪市公式のスマートフォン向けアプリ。「イベント情報」や「ごみ収集日の前日通知」など、身近な情報をプッシュ通知で受け取ったり、防災情報や避難所マップなどが確認できる。
	民生委員・児童委員	地域住民の福祉の向上と支援を目的に、厚生労働大臣から委嘱される非常勤特別職の地方公務員。生活困窮者、高齢者、障がい者、子どもなど、様々な人々の相談に応じ、関係機関と連携して問題解決を図る役割を担う。
	南三重就活ナビ	南三重地域就労対策協議会が立ち上げている、三重県南部地域の企業と就職活動中の求職者をつなぐための情報サイト。求人情報の提供、企業紹介、就職イベントの案内などを行い、地域の雇用促進を支援する。
	三重県宝塚一号墳出土埴輪	松阪市に所在する伊勢地域最大の前方後円墳、国指定史跡の宝塚1号墳(全長111m)の埴丘及び造り出しから出土した埴輪のうち、278点が令和6年8月27日に「三重県宝塚一号墳出土埴輪」として国宝に指定された。特に、大形の埴輪船は、立体的な立ち飾りをもつ他に類例のないものであり、美術的にも大変優れた造形物で、これらは、古墳時代における首長の葬送儀礼を考えるうえで重要な意味を持つものとして、学術的に極めて高い資料であると評価されている。
	木質バイオマス発電	木材や木くずといった木質資源を燃料として用いた発電方法。再生可能エネルギーの一種で、森林資源の有効利用と地球温暖化対策に寄与する。
や行	ヤングケアラー	本来は大人が担うべき家族の介護や世話などを、18歳未満の子どもが日常的に行っている状況や、そのような子どもたち自体をさす。家族のサポートを行うことで学業や生活に影響が出ることが懸念される。
	ユニバーサルツーリズム	高齢者や障がい者を含むすべての人が快適かつ安全に旅行を楽しめるように、観光地や交通機関、宿泊施設などをバリアフリー化し、アクセシビリティを確保する取り組み。

付 属 資 料

頭文字	用 語	注 釈
や行	要介護者	日常生活に対する支援や介護が必要と認定された高齢者や障がい者。介護保険制度に基づき、介護度に応じたサービスを受けることができる。
	要約筆記者	会議や講演などで話された内容を、聴覚に障がいのある方や参加者に素早く正確に文字に変換し提供する専門家。情報のアクセスを支援する重要な役割を担う。
	要配慮者	災害時に特別な支援や配慮が必要とされる高齢者、障がい者、乳幼児、妊婦、外国人などの方々のこと。
ら行	ライフステージ	人間の一生における発達段階を示す概念。主に出生、幼児期、学童期、青年期、成人期、老年期の各段階に分けられ、それぞれの段階に特有の社会的役割や課題が存在する。
	ライドシェア	同じ方向へ移動する複数の乗客が、一台の車両を共有して目的地に向かう交通サービス。利用者間で運賃を分担し、効率よく移動できるため、交通費の削減や環境負荷の軽減に寄与する。
	ライフライン	生活に不可欠なインフラストラクチャー（経済活動や市民生活を支える基盤的な設備・施設）の総称で、主に電力、ガス、水道、通信、交通などの基幹設備をさす。これらのサービスは市民の日常生活を支える重要な要素であり、災害時などにもその復旧が最優先される。
	林道・作業道	森林の管理や木材の運搬、保全活動を目的として森林内に設けられる道路。林道は広範囲の移動を支える幹線道路であり、作業道は作業現場へ直接アクセスするための支線道路。
	流域治水	流域全体を対象に行う洪水対策の考え方の中で、河川改修による対策だけでなく、都市部や農地、森林など広範囲にわたる総合的な治水対策を地域住民や自治体、企業が協働して取り組み、洪水リスクを低減させる。
	老年人口 (高齢者人口)	一般的に65歳以上の年齢層に属する住民の数をさす。地域における高齢化の程度を示す指標であり、福祉、医療、住宅政策などの重要な基礎データとなる。
	ロールプレイ	特定の役割を演じることで、実際の状況を模擬的に体験し、問題解決力やコミュニケーション能力を向上させるための訓練や教育手法。
わ行	ワークライフ バランス	仕事と私生活の調和を図り、両立させること。従業員の満足度と生産性を向上させるために重要とされる考え方。
D	DX	デジタルトランスフォーメーション(Digital Transformation)の略称。企業や自治体がデジタル技術を活用し、業務プロセスやサービスを革新することで、住民や顧客への利便性向上や地域社会の発展を図る取組をさす。
E	EBPM	Evidence-Based Policy Makingの略。客観的なデータや実証研究に基づいて政策を立案、評価する方法。政策の効果を科学的に証明することで、効果的で効率的な行政運営をめざす。
	EV	電気自動車。電気を動力源とする自動車。内燃機関ではなくバッテリーと電動モーターを搭載しており、二酸化炭素排出がなく環境に優しい。また、静粛性やメンテナンスの簡便さも特徴として挙げられる。
I	ICT	情報通信技術(Information and Communication Technology)の略称。コンピュータやインターネット、通信ネットワークを活用し、情報の収集、処理、共有を行う技術をさす。行政サービスの効率化や住民の利便性向上に貢献する。

頭文字	用 語	注 釈
J	J-クレジット	日本の制度で、温室効果ガスの削減量や吸収量を「クレジット」として認証するもの。企業や自治体がこれを活用して温暖化対策を進めることができる。
L	LED	発光ダイオード。電気を流すと光を発する半導体素子。長寿命、省エネルギー、低熱量の特性があり、照明や表示装置、電子機器などで広く利用されている。
P	PDCAサイクル	計画(Plan)、実行(Do)、評価(Check)、改善(Act)の4段階を繰り返し実施することで、業務やプロジェクトの継続的な改善を図る手法。
Q	Q-U (学級満足度尺度調査)	児童・生徒が自分の所属する学級や教室環境に対して感じる満足度を測定する調査。教育の質向上と学級運営の改善を目指し、児童・生徒の意見や感想を収集・分析する。
S	SDGs	国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」にて記載された2030年までに持続可能でよりよい世界をめざす国際目標で、地球上の「誰一人取り残さない」ことを誓っている。SDGsは発展途上国のみならず、先進国自身が取り組む普遍的なものであり、日本としても積極的に取り組んでいる。
	SNS	インターネット上でユーザー同士が情報や意見を共有し、交流するためのオンラインプラットフォーム。代表的な例としては、Facebook、X（旧Twitter）、Instagramなどがある。
U	UIターン	Uターンは、都市部に一度移住した人が、出身地である地方に戻って移住・就職すること。Iターンは、出身地とは異なる地方に移住し、就職すること。Jターンは、都市部から一度出身地に戻った後、都市部とは別の地方に移住して就職すること。
Z	Zoom	インターネットを利用したビデオ会議やオンラインミーティングを実現するためのソフトウェア。高品質な音声や映像の共有、チャット機能、画面共有などが可能で、リモートワークや遠隔教育に広く活用されている。